

20歳代の患者
10年前の**8倍**※1

若い世代 梅毒患者 急増中！

30歳代の患者
10年前の**7倍**※1

-大切な人を守るためにできること-

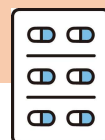


性的接触の機会があれば、誰でも感染リスクがあります

- ・ 感染力は強く、1回の性行為でも**15～30%の確率で感染**します
- ・ 男性の28%、女性の62%は性風俗産業と関連はなく、**特定のパートナーからの感染ケース**が増えています※2



早期の適切な抗菌治療で完治が可能な病気です



- ・ 治療を受けなくても症状が消えることもありますが、治ったわけではなく**ひそかに進行**しています
- ・ 放置すると、**後遺症**が残ることがあります
- ・ 妊娠中に感染すると、**流産や死産、先天梅毒**になることがあります



血液検査で結果がわかります



- ・ ほとんどの医療機関で受けられます
- ・ **県内の保健所で、無料・匿名で検査を受けられます**

高松市保健所（高松市）
東讃保健所（さぬき市）
中讃保健所（丸亀市）
西讃保健所（観音寺市）
小豆保健所（小豆島町）



行動を工夫することで、予防することができます

- ・ **不特定多数の性的接触**は避けましょう
- ・ **コンドーム**を着用しましょう
- ・ 性器のしこりなど、気になる症状があれば**受診**しましょう
- ・ 症状がなくても心配な時は、**検査**を受けましょう

泌尿器科、産婦人科、皮膚科等

香川県の患者のうち**29%は無症状**でした※3



詳しい症状や治療、検査等は 二次元コードから



厚生労働省



香川県

- ※1 平成26年と令和6年の県内で発生者数の比較
- ※2 令和6年、香川県内で発生した患者の内訳発生届に記載があるもののみ集計
- ※3 令和6年、香川県内で発生した患者の内訳

【発行元】

令和8年8月
香川県感染症対策課